## 【取組内容④】 校内研修や校内研究におけるクラウドの活用

【概要】日常的な端末活用が進むよう、意図的に活用の場を設定。人事異動による校内体制の変化への対応 や職員間の情報共有も踏まえ、新年度の着任者を中心とした校内研修の実施。校内研究における授業検討や 研修履歴の蓄積にクラウドを活用した。

## 実践例①「児童目線の体験型操作研修」

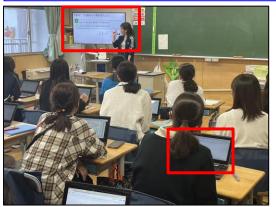


研究部の教員が講師となり、基準作しない。 基本操作しだった。 際に端末を操作しだりまた。 活用したアプロなりがでいる。 で体験したりで体験したり研修 行った。



教師側の画面や操作方法だけではなく、児童側の画面の見え 方や操作についても操作しながら理解を深め、授業での活用イ メージを持つ。

## 実践例②「授業検討の履歴を共有」



校内研究の際も、授 業検討や事後検討でク ラウドを活用。全職員 の意見が集約しやすく、 協働編集しながら、議 論を深めることができ た。

また、蓄積した記録 を基に、授業改善の視 点の明確化や、授業改 善の変容の見取りに役 立っている。



B#1		E	F	G	
			技業學額後(検討会長に記録)	様が会権	
		糖色	BEEE	<b>報点</b>	Baca
II	•	**************************************	7.9~単版に扱わる名乗の計画で終わったで、本文金 かも相乗も終むことになると振りている。	#ARZE	・ 井板の丸、グループないの、板ができるようのことを発起でしてしまった。 カラバルネシは、 カラバルネシは、 ・ 気持つブラスの位置はボジシェニングで確認する。 ・ 気持つブラスの位置はズクショニングで確認する。 ・ 気持つブラスのなだはズクショニングでは、 ・ では、「機能を向けるでもしたい。 ・ 変は平量との行き地に発音を持って考えをは7 。 ・ グループでの発達・分析では、伝え方の近れが 方の複数を表すると乗りある。
15	•	経際に思ったこと	<ul> <li>金修用の様で、根拠も一様に考えていくスタンスで いるが、もっと方向性を示して引っ張っていったほう が集かったのではないか。</li> </ul>	銀用	
100	٠	見になったこと	<ul> <li>共有では話を繋ぐことに属中させるために、クローム の場所はなしにしたほうがよかったと思った。児童智 で話を繋いていけるようにしたいと思っている。</li> </ul>	25	•
18	•	学んだこと	<ul> <li>バドレットを使ったおすすめの半級介 ・昨年間に比べて交流が多く、相手整理が満まってい た。「他学年のために」という意識が高かった。 ・原理ラードを書くことにより、1単生が気に入った。</li> </ul>	#ASCE	<ul> <li>接究サイクルを思慮して、1月で終わらない。2 今の機関をもっと抱くする必要がある。活動の4</li> </ul>

GoogleClassroomやスプレッドシートを使用し、学習指導案や校内研修における資料などを共有・蓄積。